

# エースを わらえ!

高坂真琴 / 野沢那智  
森功至 / 池田昌子  
納谷悟朗

（声の出演）

原作 ■  
山本鈴美香  
(集英社「週刊マーガレット」連載)

二度とないこの一球にきらめくような  
《愛》と《生命》をこめてわたしは——打つ！

“Jump High” Hiromi!

東宝

# ヒーマン80

監督 ★ 居作昌果



80年代の笑いを先取りした  
スーパー・コメディー！

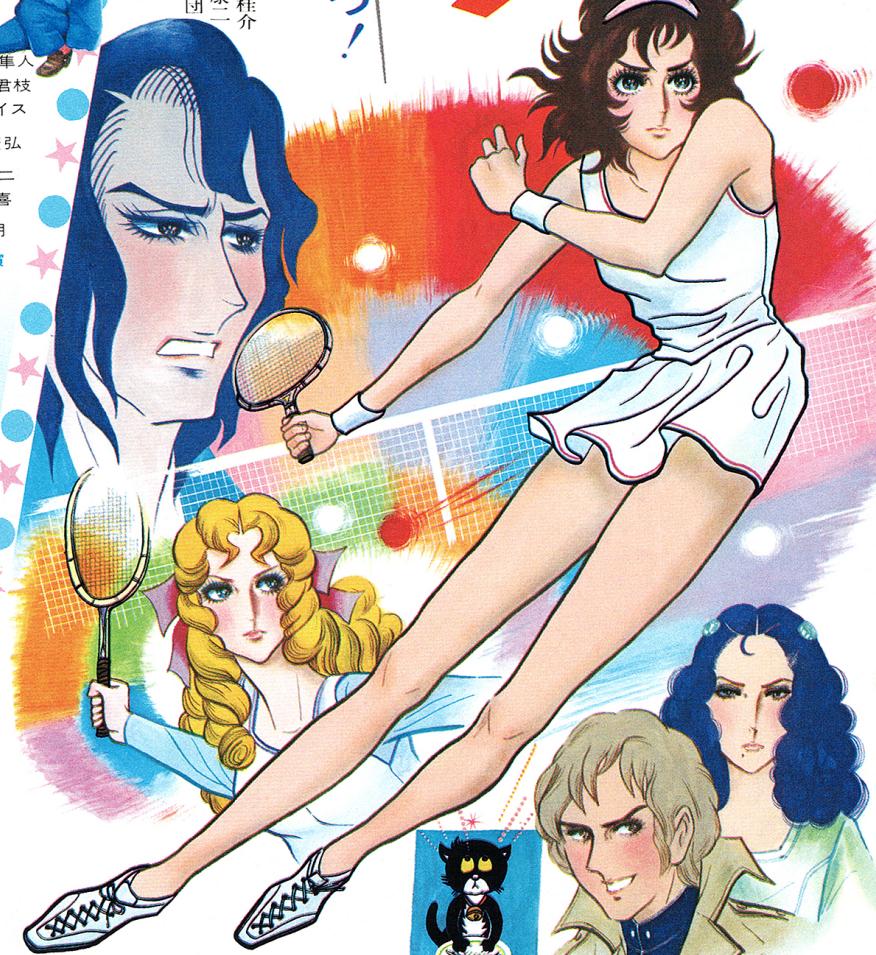
製作 ★ 居作昌果 / 企画 ★ (株)A・V企画  
脚本 ★ 松岡孝 / かとうまなぶ・岡雄二 / 音楽 ★ たかしまあきひこ / テーマ曲(作詞・作曲) ★ 近田春夫  
「夢盗人」ヘキヤニオン・レコード / 歌 ★ コンディッシュン・グリーン  
「ウツカリBOYチャッカリGAL」ヘ東芝EMI / 歌 ★ ザウドー  
テクニカルディレクター ★ 松下紳 / 製作 ★ 株式会社 A・V企画 / 技術協力 ★ 東通 / Image transform inc.  
配給 ★ 東宝株式会社 / 東宝・A・V企画提携作品

★ 賛助出演  
竹下景子  
左とん平  
せんだみつお  
湯原昌幸  
山田隆夫  
三遊亭金馬  
荒井注  
谷啓  
前川清  
内山田洋  
宮本悦朗  
小林正樹  
ずうとるび  
シェリー  
角川博  
ピンク・レディー  
ハナ肇

★ 特別出演

『明日の刑事』  
坂上二郎  
田中健  
志穂美悦子  
橋本功  
東竜也  
鈴木ヒロミツ  
梅宮辰夫  
はらたいいら  
模図かずお  
篠沢教授

製作 ● 藤岡豊 / 監督 ● 出崎統 / 脚本 ● 藤川桂介  
主題歌・作詞・竜真知子 / 作・編曲・馬師野康一  
「まぶしい季節に」(CBSシネ一歌)少年探偵団  
製作 ● (株)東京ムービー新社  
配給 ● 東宝(株)



9月8日(土)より大公開

ヒビヤ  
千代田劇場  
☎ 591-1716

ハチ公前  
渋谷宝塚  
☎ 461-8779

上野駅前  
上野東宝  
☎ 831-3431

# 一千万ファンの熱い声援にこたえて 劇場用アニメ完全映画化!!

昭和48年1月、週刊「マーガレット」に連載されるや、少女マンガファンの熱烈な支持を受け“ベルサイユのばら”と並ぶ人気作品に伸び上がった「エースをねらえ！」は、その秋にテレビアニメ化された。その後、再放送によりファン層も20才前後の大学生やOL、主婦へと拡大、平均視聴率25%～28%を擁するゴールデン番組へと成長していった。

さらに昭和53年、固定化したファンの要望により「新・エースをねらえ！」が登場するに至り、いよいよそのブームは頂点を極める事になった。現在、単行本の売行きも約1千万部に達している。

「エースをねらえ！」は、まさに1千万ファンの夢をのせ、完全劇場用アニメとして装いも新たに登場してくれるファン必見の映画なのだ。

## “俺はおまえを選んだ” 岡!!おまえには女を越えてもらう。

ジュニア・テニスの王国と称される県立西高。岡ひろみは西高テニス部の名譽あるボール拾いである。西高テニス部はキャプテンの尾崎勇をはじめ、藤堂貴之・竜崎麗香など、全日本ジュニアクラスのメンバーを擁していた。とりわけ女子部三年生の竜崎麗香は「お蝶夫人」と呼ばれ、その秀れた技倆と華麗なフォームで全生徒のあこがれのままであった。岡ひろみもお蝶夫人にあこがれてテニス部に入ったが、とりたてて目立つ存在ではなかった。ただ、彼女は素直で明るく愛らしい女の子だったので、お蝶夫人は何となく手とり足とり指導してやった。

そんなある日、青年コーチ宗方仁が新しく着任した。宗方は、皆から一人前に見られていない岡ひろみを地区大会の代表選手に指名する。ひろみと宗方の猛烈な特訓が始まった。それは男子選手の特訓以上に厳しいものであった。フラフラになって倒れそうなひろみに宗方の厳しい言葉が……。「俺はおまえを選んだ。岡!!おまえには女を越えてもらう。」

岡ひろみの動搖と葛藤を、ひそかに見つめてくれ、しかも励ましを与えてくれるのは、男子テニス部の藤堂貴之であった。そんな藤堂にひろみもいつしかあこがれにも似た恋心を抱くようになっていく。

秋、ジュニア・テニスエリート養成の計画によって、全国から有望な高校選手が軽井沢に集合した。その中には、お蝶・藤堂・尾崎等と一緒に岡ひろみの姿もあった。そこでテスト期間にトーナメント方式の試合を勝ち進む岡ひろみ。やがて彼女は、日本を代表するジュニア選手へと成長していく。

世界ジュニア選手権出発の日。空港では華やかに壮行会が行なわれている。しかし宗方には不治の病いの為に死の刻が近づいていた…………。



# ピーマン80

「オレが作る映画は  
悲しみもなければペースもない、  
あるのはギャグのみである。」

こんな気勢を上げて、映画界にTVのプロデューサーが乗り込んできました。居作昌果。「8時だヨ！全員集合」「クイズダービー」など、常に30%以上の高視聴率をマークしているのが彼です。居作監督が、TVのブラウン管の枠からはみ出した連続ギャグをスクリーンに展開し、強烈スラップスティック・コメディーをくりひろげます。



◀新井康弘

流大学の三年生の新井クンはお金にピイピイいいながらも、毎日の生活はけっこう楽しくやっているシティボーイだ。彼の生活の場はアルバイトとキャンパス。ところがドジばかりで、アルバイトは一日ともたない。日刊アルバイトニュースを片手に今日もキャンパスをウロウロ。



谷 隼人▶



◀真行寺君枝

る日、二人は和服のよく似合う君枝ちゃんに出会い、一目惚れ。新井クンなんかハッスルしすぎて、しょう油を借りに来た彼女に一升びんごとリボンまでつけて渡してしまう始末なんだ。



アンルイス▶



◀伊東四朗

んな新井クンと谷氏をじっと見守る男がいた。ずいぶん人相が悪いんだが、これでも刑事というから驚きだ。二人の計画をひそかに知っていたのだ。さあ、大変。おかしな人間がいり乱れて、狂気の笑いが君を直撃する。

すべてをパロッて、ピーマン人間がしきけた笑いのマッド・ボンバーは大爆発！